



開成町の慰霊碑をめぐる「平和」を考える

もうすぐ8月15日。80年前の夏、今と同じようにセミの音が響き、箱根や丹沢の山の向こうに入道雲が湧き出ていたのかな？
子どものころ、友だちの家に行くと、縁側でおじいさんに戦争の話
を必ず聞かされ「早く遊びたいのにー！」と思ったものです。ただ、
あの時もっと話を聞いておけばよかったなと今改めて思います。
今回は、「平和」を改めて考える町歩きをしました。

☎ 企画政策課 ☎ 84-0312



下調べをするため郷土資料室へ



まずは、今年6月にオープンした、町民センター3階の図書室に併設された郷土資料室へ。調べてみると、町内に2つの慰霊碑があることを知りました。さっそく行ってみましょう！

旧吉田島村の慰霊碑

吉田島駐在所の向かいにある昭和27年に建立された慰霊碑。「殉国英霊の碑」と記されています。日中・太平洋戦争に出兵した旧吉田島村出身の戦没者（35柱）が祀られています。



慰霊碑の裏にまわると、「大東亜戦争戦没者」の文字の下に名前が刻まれていました。



旧酒田村の慰霊塔

酒田神社の境内にある昭和30年に建立された慰霊塔。明治時代の西南戦争や日露戦争、太平洋戦争などに出兵した旧酒田村出身の戦没者（85柱）が祀られています。



慰霊塔の台座には、戦争ごとに戦没者の名前が刻まれていました。



編集後記

石碑に刻まれた方々の名前を見ていると、80年前の空気やここにいた方々の想いが一筋の風になり、吹き抜けていくように感じました。この碑が今を生きる私たちに語りかけ、問いかけていたのかな。80年前に与えられた人類の永遠の課題。あの時のおじいさんとの記憶を交えながら、今年の夏はその課題を考えてみようと思います。

まちづくり情報特派員 石塚 敦

～太平洋戦争 戦後80年を迎えて～ 次世代へ語り継ぐ、平和への願い

昭和20年8月15日、太平洋戦争が終戦を迎えました。戦争では多くの尊い命が奪われ、また、多くの方が心身に深い傷を負いました。
あれから80年。戦争の悲惨さを肌で感じた世代の高齢化に

より、その貴重な体験を聴く機会が減少しています。戦争の記憶を風化させず、平和の尊さを次世代にいかにつけていくか、開成町戦没者遺族会（以下、遺族会）の皆さんにお話を伺いました。

☎ 福祉介護課 ☎ 84-0316



えんどう せいお 遠藤 成雄 会長

「戦争で亡くなった祖先がいるかどうかすら知らない人も増えてきている」と危機感を示します。
「遺族会の役割は、戦没者への慰霊のほか、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代の多くの人に伝えることです。平和の大切さを町民の皆さんの心に築いていきたい」と思い、毎年「平和のつどい」という行事を開催してきました。父を戦争で亡くしているの、人生道半ばで絶たれた父の無念さを想うと、その気持ちは人一倍です。」

平和の尊さを伝える
平成20年に旧酒田村と旧吉田島村にそれぞれあった遺族会が合併しました。当時、会員は91人いましたが、会員の高齢化により、現在は46人にまで減少しています。

「7年前に父から遺族会の会員を受け継いだ」と話すのは、女性部長の露木さんです。
「開成町の遺族会は県内の他地域の遺族会より活発に活動し

ています。どうしたら次世代に知ってもらえるか、会員は一生懸命に考えています。これは日本全国の遺族会が抱えている課題だと思っています。」
遠藤さんは「露木さんのように、戦争を経験していない「孫世代」の方が遺族会を支えてくれてありがたい。今後は戦争を知らない世代にバトンを渡すことになるので、我々の思いをしっかりと伝えなければならぬ」と話します。

若い世代に輪を広げる
「遺族会の活動をする中で、若い世代にも戦争のことを研究している人がいると知って嬉しかった」と語るのは副会長の井上さん。



いのうえ よしゆき 井上 義幸 副会長



つゆき かよこ 露木 加代子 女性部長

最後に皆さんは「日本で戦争があったこと、多くの人が辛い思いをしたこと、今日の平和な日常は当たり前ではないことを忘れないでほしい。そして、子どもたちが戦争で苦しむことのない、平和な未来を築いていきたい」と強調しました。

「次世代への継承」
「7年前に父から遺族会の会員を受け継いだ」と話すのは、女性部長の露木さんです。
「開成町の遺族会は県内の他地域の遺族会より活発に活動し

申込不要

太平洋戦争戦後80年・パネルディスカッション

今年は参加者とパネルディスカッションを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さを一緒に考えます。

日時 8月15日（金）13時30分～16時

会場 町民センター3階 大会議室

内容 ・太平洋戦争 戦中戦後の歌の披露
・ドキュメンタリー映画の上映
・パネルディスカッション



▶ 平和を願い、鶴を折りました。